



# 石岡一高 同窓會 會報

— 発行所 —  
**石岡一高同窓会**  
 責任者 金井 一夫  
 TEL 0299(22)4135/0  
 FAX 0299(22)6289  
 E-mail itosokai@shikoku-hod.jp  
 印刷所 高橋印刷

梅の花が満開に咲いて、又、桜花爛漫の時が来ようとしています。同窓生の皆様には、元気で新しい年を迎えられたことでしょう。

今年も、新しい卒業生を送り出し同窓会に加入された事、心から歓迎したいと存じます。母校は、旧校舎の解体、新校舎の建設が始まっており、一日も早い完成に皆さんと共に心待ちとすることです。事故もなく無事に完成され、新校舎で後輩達が勉学に励み、新しい山王台の生活を送ることが出来ますように祈ってやみません。

長い石岡一高の歴史の中で、この一・二年は特筆すべき時期となることでしょう。昨年の同窓会報の中で、大きな夢をもとう！と皆様呼びかけ、強くなってきた野球部を紹介し数年のうちに甲子園へ母校を送り、あの夢のグラウンドで母校の校歌を歌いたいものだと言われ呼びかけました。もう一歩で県内ベスト四に入ることが出来れば、もっと力のある優秀な中学生が母校の野球部に参加するだろうと心待ちにしております。野球部だけを特別扱いにする訳



## 新しい時代にむかって

同窓会長 金井 一夫

ではありませんが、それに引きずられ他の運動部やクラブ活動も活発になり、進学や就職にも大きな力になるだろうと期待をしております。私の仕事をしているひたち野農業協同組合にも、母校の卒業生が多数働いており、我が国にとって今後一番大事になる安心・安全な農産物の生産と六次産業化に向かって、力を合わせて仕事をしております。石岡市南台にある本店、営業経済センター、大地のめぐみ（農産物直売所）は、石岡市と協定を結んでおり、万が一の時の市民の避難場所として、深井戸による飲料水、外のトイレ等、太陽光発電を備えいつでも市民の皆さんに使用出来るようになっております。

優秀な先生方や、心ある御父兄の御協力により、今年も伝統ある石岡一高の歴史が輝き続ける事を御期待し、挨拶とさせていただきます。





## 同窓会報の発刊によせて

学校長 阿須間 富 男

同窓会の皆様には、當日頃から、本校教育の充実に物心両面から多大なるご支援をいただき誠にありがとうございます。おかげさまで、本校に学ぶ生徒も校訓「誠実」・「自治」・「博愛」の精神のもとに毎日の学習をはじめ生徒会の活動、部活動、学校行事等の諸活動において伸び伸びと活動し、充実した学校生活を過ごしています。これもひとえに関係各位のご理解とご支援の賜と衷心より感謝申し上げます。

さて、昭和四十五年、山王台の丘に鉄筋コンクリート構造の永久校舎として建設された旧校舎は、長期にわたって石岡一高のシンボルとして卒業生や地域の皆様から愛され親しまれてきました。このたび老朽化に伴う校舎改築のため取り壊されることになりました。その跡には平成二十六年からの使用開始を目標に新校舎が建設されることになり、現在、その工事が急ピッチで進行しています。

新しい校舎ができることが嬉しい反面、石岡市内の彼方此方の街角から、さらには六号国道を走行する車中からも仰ぎ見ることができた旧校舎がなくなることに一抹の寂しさを感じます。

これからは、新校舎を中心に新しい石岡一高の歴史が刻まれていくこととなります。新校舎が旧校舎以上に石岡一高発展のシンボルとなることを皆さんと共に期待したいと思います。

現在の本校は、普通科、園芸科、造園科及び定時制普通科が設置された総合高校として、男女の割合も、ほぼ半々の一千名を超える生徒が在籍する県内でも屈指の大規模校であります。

ここで最近の生徒の概況について紹介させていただきます。と思います。

卒業後の進路は、国公立大をはじめ私立大学、短期大学、各種専門学校を含めると卒業生の約八割が進学しています。また、就職においては昨今の経済不況の影響などにより、求人数が減少する等の厳しい状況ですが、関係各位のご支援ご協力により希望者のほぼ全員が決定できています。

運動部の活動では、ウエイトリフティング部、バドミントン部女子が全国大会に出場したのをはじめバドミントン部の男女とウエイトリフティング部が関東大会に出場しました。このほかにも野球部が夏の大会で三年連続ベスト十六に進出するなど年々力をつけて

いるほか、他の部も活発さを増してきています。

文化部の活動では、写真部が全国高校総合文化祭に出展したほか、音楽部等も県大会出場を果たすなどの活躍が見られました。平成二十六年には、全国高校総合文化祭が本県で開催されることもあり、文化部の活動も一段と活発化することが期待されます。また、定時制では、東京の国立競技場で開催された全国定通大会に陸上競技部が出場しました。

農業関係では、農業クラブ県大会のプロジェクト発表部門で最優秀賞を受賞して二年連続で関東大会に出場したことが特筆されます。また、造園科の生徒は鑑定の部門で全国大会に出場し、

全国の高いレベルの中で健闘しました。以上、最近の本校生徒の主な活動の様子を紹介させていただきましたが、これも同窓会の皆様をはじめとする関係各位の心温まるご支援があつてのことと感謝しております。

最後になりますが、平成二十六年の新校舎完成を機に、石岡一高の新しいスタートが始まります。今後とも、「文武両道」を柱とする活力ある学校づくりの推進を図って参りますので、本校への変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

石岡第一高等学校同窓会のみすますのご発展をご祈念申し上げます。同窓会報の発刊に寄せる言葉といたします。



## 感謝・おかげさまで

第七十四号 中根 正 治

私が入学した年は現在の特別教室棟新築工事が着工されており、一年生の時は木造校舎でした。

翌昭和五十四年に創立七十年記念事業として、特別教室棟と宿泊研修施設山王会館が新築されました。

未だ男子高校だった一高に、私たちが次の学年より普通科に女子二名が入学したのを覚えています。

それでも、ほとんどの生徒は学ラン姿の男子ばかりで、農業系（農業・造園・畜産・園芸各一学級）四学級、普通科四学級と定時制普通科一学級が設置されていました。

青春という人生にとって大切に、自分自身の将来を決める大切な時期を、創立百余年の歴史と伝統のあり、生徒数千名余の県内有数の大規模総合高校

で生活し、全校応援した野球観戦や文化祭は今でも良い思い出になっています。

また、国語・生物・化学・体育担当のユニークな先生の印象も強く残っています。

卒業し、東京での大学生活を経て、地元のホテルに就職し、二人の子供が共

## 仮設校舎へ移転しました

校舎建設委員会より

昨年十二月末にプレハブ造りの仮設校舎へ移転が無事完了しました。耐震性の弱かった管理棟及び教室棟（旧校舎）に代わり、平成二十六年五月完成を目指す新校舎（旧校舎の位置とほぼ同じ位置）の建設に伴うものです。約一年三ヶ月の間、暑さや寒さ、音に関する影響が想定されるプレハブ校舎での生活を余儀なくされます。委員会としては、その間色々工夫を重ねながら過ごしていきたいと考えています。仮設校舎の場所は陸上グラウンドのトラックの位置です。したがって通用門としては裏門を利用することが多くなります。

さらに新校舎建設に伴い、旧校舎の解体工事が昨年末から始まり、今後、運動部室棟の建設、テニスコートの移設等の工事が予定されています。



なお、仮設校舎建設と同時に進行していた農場棟南棟の耐震工事は十二月末に完了いたしました。以上ご報告申し上げます。同窓生の皆様には、今後ともご理解の上、ご協力をお願いいたします。

に一高に入学し、二十五年ぶりに母校の門をくぐり、PTAの役員として、五年間学校行事に参加しました。今度は親及び社会人として、野球応援や文化祭・収穫祭に参加してみると、生徒の若いパワーを共有することができ、子供の純粋な気持ちを思い出しました。私の在学中と今とを比べてみると農

業系学級が減り四学級、普通科が増え四学級設置され、生徒の男女割合がほぼ半数になり、校舎内は華やかにになりました。現在私が学んだ校舎は解体され、平成二十六年春完成に向けて、新校舎が建設中です。私も二分の五成人式を迎え、年が半

## 山王祭の思い出

三年七組

海老根

愛

石岡一高の文化祭は二年に一度の開催でしたが、今年は今の校舎で過ごせる最後の年なので、生徒たちの思い、生徒会の努力、先生方の協力により、特別に開催することができました。三年七組はHRや放課後などにアイデアを出し合い、試行錯誤しながらこの文化祭を成功させるためにがんばりました。

その結果、ちぎり絵で優秀賞、模擬店では二位をいただくことができました。途中、発電機の延長コードが溶けるハブニングもありましたが、雨の中でも皆で協力し、充実した文化祭となりました。



世紀を経過しましたが、現在自分があるのは親のおかげ、先生のおかげ、世間さまのおかげであります。お蔭様（おかげさまで）という気持ち。何事にも感謝・感謝の心を持ち続けたい。ありがとう。

●平成二十四年度

# 同窓会総会報告

六月二十三日(土)本校会議室において二十四年度の同窓会総会を開催いたしました。総会では二十三年度の一般事業報告・決算報告、二十四年度の事業案・予算案を議決いたしました。その後、同日、場所を移して石岡プラザホテルにて卒業五十周年記念祝賀会を開催しました。今回は十八名の方々に出席いただきまして、現況や高校生当時の思い出をお話しいただきました。

同窓会員の皆様におかれましては、一連の取り組みにご理解とご支援を賜りありがとうございます。なお、今年度の役員はそれぞれ、次のようになりました。

## 役員体制

会長 金井 一夫 (49回卒)  
 副会長 岩田 正 (39回卒)  
 石神 彰 (40回卒)  
 岡見 雄一 (48回卒)  
 大和田智弘 (52回卒)  
 神生 賢一 (60回卒)  
 監査 坂本 秀夫 (55回卒)

## 役員の変動

①同窓会監事 柳沢 邦夫 退任  
 ②玉里支部長 水野 貞雄 就任  
 ③卒業回数別代議員

(平成24年3月卒)

仲田 真也 (桜川市岩瀬)  
 市川 颯大 (かずみがうら市粟田)

## 平成二十四年度の主な事業

4月13日(金) 山王神社祭礼  
 (学校主催)  
 6月23日(土) 同窓会総会  
 卒業50周年祝賀会  
 11月23日(金) 山王神社祭礼  
 (町内会主催)



## 新校舎について

十二月二十一日にプレハブ仮校舎に引っ越しを完了し、いよいよ本格的に本校舎建築に取りかかっています。二年ほど生徒には不便をかけることとなりますが一年生は楽しみます。

## 卒業五十周年祝賀会を

六月二十三日開催

今年度の事業で卒業五十周年祝賀会を六月二十三日(土)に開催しました。この事業は昭和四十八年から先輩招待祝賀会として発足し、その後本校卒業五十周年を記念する行事へと発展し、今日に至っています。今年の招待者は五十一回(昭和三十七年卒)卒業生で、出席者は十八名でした。二十五年度は卒業五十周年祝賀会を六月二十二日(土)に開催いたしますので多くの方の出席をお願いいたします。



# 山王台 点描

## 硬式野球部

- ・春季県南地区高校野球  
対土浦二高 7対2 勝利
- ・春季県大会  
対下妻二高 0対4 敗戦
- ・第94回全国高校野球選手権茨城大会  
二回戦 古河三高 3対2 勝利  
三回戦 水海道二 5対2 勝利



- ・四回戦 水戸商業 0対5 敗戦  
(ベスト16)
- ・秋季県南地区高校野球  
対江戸川取手 2対5 敗戦

## ウエイトリフティング部

私たちウエイトリフティング部は昨年六名の一年生が入部し、男子十三名女子四名で活動しています。部員全員がそれぞれの課題を持ち、活気ある雰囲気の中で取り組んでいます。

十一月に開かれた関東選抜大会をかけた新人戦では、選手全員が堂々たるプレーをし、団体優勝をすることができました。

一月に茨城県石岡市で関東選抜大会が開かれ、石岡一高から九名の選手が出場しました。女子58kg級井野由貴が3位、63kg級中山輝美が3位、男子69kg級菊地達哉、77kg級清水大樹、85kg級井坂京輔、94kg級萩原雅仁が入賞を果たすことができました。

これからは五月にある関東県予選、六月にある県民総体に向けて練習に励んでいきたいです。

## バドミントン部

- ・関東大会県予選  
男子団体4位 女子団体3位  
関東大会出場
- ・全国大会県予選  
男子団体3位 女子団体3位  
女子ダブルス 優勝 岡田・山下  
インターハイ出場

- ・県新人大会  
男子団体準優勝 女子団体準優勝  
関東選抜出場
- 男子ダブルス 3位 安田・森田

## サッカー部

- ・関東高校サッカー大会  
地区大会
- 一回戦 石岡一2対3牛久  
《インターハイ》
- 地区大会

- 一回戦 石岡一5対0取手一
- 二回戦 石岡一0対6藤代  
《高校サッカー選手権大会》
- 地区大会

- 一回戦 石岡一0対0土浦日大中等  
代表決定戦 石岡一2対0土浦一  
県大会
- 一回戦 石岡一1対5東洋大牛久  
《新人大会》
- 一回戦 石岡一0対0江戸川取手  
0延0  
3PK5

## ソフトテニス部

- ・関東大会地区予選  
男子団体3位・女子団体2位  
男子個人(三上・赤津ベア) ベスト8
- ・関東大会県予選  
男子団体ベスト16・女子団体ベスト16  
男子個人(三上・赤津ベア) ベスト16  
関東大会
- 男子個人(三上・赤津ベア) 3回戦  
・全国大会地区予選

- 男子個人(三上・赤津ベア) 推薦
- ・全国大会県予選  
男子団体ベスト16
- ・夏季選手権大会  
男子個人(赤津・山下ベア) ベスト8
- 地区新人大会  
男子団体1位

- 男子個人(赤津・山下ベア) ベスト8
- 女子個人(松延・荒原ベア) ベスト8
- ・県新人大会  
男子団体ベスト16
- 男子個人(赤津・山下ベア) ベスト8
- ・県ジュニア強化選手  
男子個人(赤津祐太・山下裕也)
- 年間ランキング  
男子個人(三上・赤津ベア) 10位

## 柔道部

- 三年男子三名、二年男子五名、一年男子七名、女子五名の計二十名で活動  
(平成二十四年度大会結果)
- ・関東大会県予選  
男子団体ベスト16
- ・全国大会県予選  
男子団体ベスト16
- ・全日本ジュニア県予選  
男子73kg級ベスト8 久米 駿也
- ・県南選手権大会  
男子団体3位
- 男子66kg級3位 安達 史貴
- 男子90kg級3位 藤枝 晃文
- 男子90kg超級2位 根本 勇樹
- ・県南新人大会  
女子団体2位

男子66kg級1位 松浦 朋輝

男子90kg級3位 蛭名 聖次

県新人大会 藤枝 晃文

男子団体ベスト16

全国選手権県予選

男子団体ベスト16

## 剣道部

・関東大会予選

[団体戦]

男子団体出場

[個人戦]

男子八名出場・女子二名出場

・全国高校総体県予選

男子団体出場

・新人戦県大会

男子団体出場

## 弓道部

・参加大会（県大会以上）

①関東大会県予選（男）

②全国大会県予選（男女）

③関東個人選手権大会（男女）

④茨城県秋季大会（男女）

⑤全国選抜大会県予選（男女）

地区大会では個人団体ともに上位に入賞することができたが、県大会以上の入賞は残念ながらなしであった。

他、昇段審査に積極的に参加し、卒業までに段位取得を目標としている。

練習は基本的に毎日行い、一般主催の大会（高校生の部）にも積極的に参加している。

## 陸上競技部

・県南地区大会 H24・4/26、28

[男子]

5000m W 3年・皆川 第2位

110m H 3年・根崎 第7位

[女子]

1500m 1年・滝田 第8位

・県大会出場 H24・5/16、19

[男子]

5000m W 3年・皆川 第11位

110m H 3年・根崎 予選19秒02

[女子]

1500m 1年・滝田

・県選手権 H24・7/5、7 予選5分06秒99

[男子]

5000m W 3年・皆川 第12位

110m H 3年・根崎 予選17秒32

[女子]

10000m 1年・滝田 棄権

5000m 1年・滝田 第14位

・県学年別 H24・7/16、17

[男子]

5000m W 3年・皆川 第6位

走幅跳 1年・森 第10位

[女子]

1500m 1年・滝田 第10位

・県南新人大会 H24・9/28、30

[女子]

1500m 1年・滝田 第5位

3000m 1年・滝田 第5位

・県新人大会 H24・9/27、29

[女子]

1500m 1年・滝田 予選5分10秒94

3000m 1年・滝田 第20位

・県駅伝 H24・10/31

[女子] 清和・滝田

・県南合同チーム（OPP参加）

3区 1年・滝田 区間3位

4区 2年・清和 区間6位

・笠間マラソン H24・12/16

女子5K 1年・滝田 第2位

・牛久シテイマラソン H25・1/14

女子10K 2年・清和 第8位

・県南駅伝 H25・1/21

[男子]

宮本・長谷川・狩谷・高橋・森 第6位

3区 狩谷 区間3位

[女子] 清和・滝田

合同チーム（OPP参加）

（参考順位 第1位）

1区 滝田 区間賞

4区 清和 区間3位

・県新人駅伝 H25・2/5

[男子] 高橋・長谷川・狩谷・宮本

・県南合同チーム（OPP参加）

（参考順位 第25位）

[女子] 清和・滝田

・県南合同チーム（OPP参加）

（参考順位 第3位）

2区 滝田 区間6位

3区 清和 区間8位

・つくばねマラソン H25・2/24

男子10K 2年・長谷川 第9位

\*平成24年度 県高校ランキング

男子5000m W

3年・皆川 第10位

## 卓球部

・関東大会県南地区大会

男子学校対抗3位（県大会ベスト16）

男子シングルス（県大会出場）

3位 柴沼侑生

大場昭吾・木名瀬智章

女子学校対抗優勝（県大会ベスト16）

女子シングルス地区推薦選手

飯田 梨沙

女子シングルス（県大会出場）

高野愛・瀧ヶ崎由里佳・田中香織

女子ダブルス（県大会出場）

3位 飯田・高野組

瀧ヶ崎・上田組

田中・藤野組

・高校総体県南地区大会

男子学校対抗2位（県大会ベスト16）

男子シングルス（県大会出場）

大場昭吾・木名瀬友章・柴沼侑生

女子学校対抗2位（県大会ベスト16）

女子シングルス地区推薦選手

飯田梨沙

女子シングルス（県大会出場）

3位 高野 愛

瀧ヶ崎由里佳・田中香織

女子ダブルス（県大会出場）

2位 飯田・高野組

瀧ヶ崎・上田組

- ・関東4県交流大会茨城県選抜選手  
飯田 梨沙
- ・全日本選手権県南地区大会  
男子ダブルス(県大会出場)  
清水・山中組

- 男子シングルス(県大会出場)  
諸橋伸昭・海老澤和樹  
齋藤功太郎・清水拓帆
- 女子シングルス(県大会出場)  
田中香織・田中真実

- ・栃木県交流大会茨城県代表  
田中 香織

### バレーボール部

- ・高校総体県南地区予選  
女子 5位(県大会出場)
- ・高校新人県南地区予選  
女子 3位(県大会出場)
- 男子 4位(県大会出場)

### バスケットボール部

- ・関東大会県南A地区予選会  
男子一回戦 石岡一71-68日大中等  
二回戦 石岡一33-140土浦二  
女子一回戦 石岡一46-104土浦三
- ・高校総体県南A地区予選会  
男子一回戦 石岡一43-81土浦工業  
女子一回戦 石岡一39-83霞ヶ浦
- ・新人大会県南A地区予選会  
男子一回戦 石岡一107-39石岡二  
二回戦 石岡一47-75土浦一  
女子一回戦 石岡一50-108中央

### ハンドボール部

- ・全国総体県南地区予選  
土浦湖北 31対9 敗退

### 美術部

- ・茨城県高等学校総合文化祭美術展  
絵画部門入選 富田 有紀

- デザイン部門入選 小林 美穂  
高久 麻矢  
沼尻 彩花

- ・県南高等学校連合美術展  
出品 富田有紀・高田郁実  
小河原未奈子・木田恵理香  
小林美穂・高久麻矢  
須藤愛未

- ・第64回関東地区学校農業  
クラブ連盟大会(茨城大会)  
ポスター採用 高田 郁実

### 音楽部

- 《吹奏楽》  
・茨城県吹奏楽コンクール県南地区大会  
高等学校Bの部 優秀賞
- ・茨城県吹奏楽コンクール県大会  
高等学校Bの部 銀賞
- その他、石岡市商工祭やまちかど音楽祭など市のイベントにも積極的に参加している。人数が少ないのが悩み。只今男子部員募集中である。

### 合唱部

昼休みに練習している。石岡市合唱祭に出演。他の部との兼部も多いため

コンクールには出ていないが地元で演奏する機会があり、意欲的に活動している。

### 演劇部

- 《活動》  
一年生六人・二年生二人・三年生六人、計十四名で、視聴覚室において活動しています。
- 《内容》  
・新入生歓迎公演  
「演劇部員の掟」(生徒創作)
- ・文化祭公演  
「不思議の国のアリス」(生徒創作)
- ・県南A地区大会  
「生と死」(S.A.P.E) (楽静)
- ・卒業生を送る公演  
「春の予感」(中島清志)

### 茶華道部

茶華道部は、十三名で表千家茶道と臨生派華道の練習をしています。

華道では、季節の花を取り入れながら生け花やフラワーアレンジメントを楽しみ、校内に飾っています。

茶道では、お茶の点て方や礼儀作法など日本独自の文化を学び、将来に生かせるように努力しています。

昨年は「山王祭」で華展と野立てを行い、たくさんの方にお越しいただきありがとうございました。

### JRC部

私たちの主な活動は、放課後に近く

の保育園へ行き子どもたちと触れ合ったり、園内に飾っていたくためのカレンダーを毎月製作しています。

その他にも、長期休業には市内の幼稚園へ行き「一日保育ボランティア」に参加したり、障害者支援施設で開催される納涼祭のお手伝いをしています。

### 将棋部

- ・春季大会個人戦  
郡可直弥 1勝4敗(B級)
- 佐藤 駿 1勝4敗(B級)
- ・夏季大会個人戦  
佐藤優樹 2勝3敗(B級)
- 郡可直弥 1勝4敗(C級)
- 佐藤 駿 1勝4敗(C級)
- ・高等学校総合文化祭将棋大会  
郡可直弥 3勝1敗(D級入賞)
- ・秋季大会個人戦  
郡可直弥 1勝4敗(B級)

### 情報処理部

私たち情報処理部は、主にワープロ検定に向けたタッチタイピングの練習やワードまたはエクセルなどの操作などを主眼に活動しています。今後は、プログラミングやホームページ製作など活動の幅を広げていきたいと思っています。部員は少ないですが、一丸となつてこれからどんどん部を盛り上げていきたいです。

### 英語部

私達の英語部は創設一年目の新しい

部です。英語の好きな者どおしが集まり、日々コンテスト等に向けて個人個人が一生懸命練習しています。

昨年は英語スピーチコンテスト優秀賞・国際教育弁論大会奨励賞・英語暗誦大会第一位と素晴らしい成績を残しました。

今年も多く大会等に積極的に参加し、英語力の向上を目指していきたいと思っております。そして更なる好成績を残せるよう努力していきたいです。

## 園芸部

園芸科・造園科の三年生十九名が、昼休みや放課後の時間を使い、季節ごとに、マリーゴールドや葉牡丹やパンジーの草花を育て、プランターに移植して、石岡市役所・八郷庁舎、警察署、消防署、いつもお世話になっている校医さんや石岡市内の協力してくれるお店の前に、多くの花プランターを飾る事が出来ました。

今年も、石岡駅の西口駅前に花プランター（石岡一高）飾り、すこく目立つたと思います。今後も、石岡一高園芸部の花プランターで石岡の街を綺麗に飾って行きたいです。

## バイオ部

バイオ部は部員十五名で活動しています。十分な施設・設備が備わっていないため、大きな研究はできませんが、茎頂培養や葉片培養などを行う予定です。

## 造園部

今年度の技能五輪全国大会は、二名一チームの大会でした。本校では選手が揃わず参加できませんでしたが、卒業生の藤沼翔太・立原祥太ペアが出場し、銅賞に入賞することができました。次年度は一名で作庭する大会なので、本校からも選手を参加させて、技能の向上に努めたいと思います。

また、庭園見学なども行い、感性を磨く活動を行ってゆきます。次年度の活躍にご期待下さい。

## 書道同好会

今年度も一名の入会者を得、かろうじて同好会として存続の道を残した。今年度は四つの行事参加を大きな目標とし毎週の活動を続けた。

一つは山王祭での展示。一年生も掛軸作品にして発表した。一つは恒例の高等学校総合文化祭美術展覧会の書道の部への応募。こちらは三年の大槻将太君が「仁者寿」という書で入選を果たした。三つは土浦ブロック書道実技講習会への参加。竜ヶ崎第一高等学校大山和男先生の指導の下、一字書の作品制作に取り組み、篆書など書き慣れない書体にも挑戦した。四つ目は第十四回県南高校書道展への出展。二・三年生は意欲的に新作発表に取り組んだ。地味ながら地道に活動を続けている。会員の増加が望まれる今日である。

平成24年度

## 進路状況

(過年度卒を含む)

### 国公立大

11名

茨城大8名／前橋工科大学1名／名桜大学1名／埼玉県立大学1名

### 私立大

186名

茨城キリスト大6名／大妻女子大1名／川村学園女子大4名／工学院大2名／國學院大2名／国士舘大4名／駒澤大2名／秀明大1名／淑徳大5名／城西国際大1名／聖徳大3名／大正大10名／大東文化大1名／拓殖大6名／千葉工業大2名／千葉商科大1名／中央学院大6名／筑波学院大2名／つくば国際大6名／帝京大9名／帝京科学大1名／帝京平成大1名／東海大2名／東京家政学院大1名／東京情報大1名／東京電機大1名／東京農業大3名／東京福祉大2名／東京未来大1名／同志社大1名／東洋大3名／東洋学園大1名／常盤大39名／二松学舎大3名／日本大5名／日本工業大2名／白鷗大1名／文教大2名／平成国際大1名／法政大1名／明海大1名

／明星大1名／目白大4名／立正大6名／流通経済大13名／麗澤大10名／愛知淑徳大1名／杏林大1名／桜美林大1名／日本橋学園大1名／和洋女子大1名

### 短大

9名

茨城女子短大1名／聖徳大短大2名／拓大北海道短大1名／つくば国際短大1名／常盤短大2名／文化学園大短大1名／山野美容短大1名

### 就職者

16名

### 専門学校

97名

### (合戦題字)

堀 正守氏(書家・第三十九回卒)

